



メロンさんは日本とフランスの友好関係強化のため「JET 絆大使」(総務大臣委嘱)にも委嘱。今後は東京で国際交流の仕事を行います

フランスと恒久的な交流が続くようメロンさんに親善大使委嘱

7月19日、メロン リザさんに小林親善大使が委嘱されました。メロンさんは3年間にわたり、市の国際交流員として小学校を訪問するなど精力的に活動。今後も市とフランスを結ぶ架け橋となり活動してもらいます。メロンさんは「自然豊かで、子どもが元気で楽しかったです」と3年間の思い出を話しました。



さまざまな活動をとおして、小林市をアピールする「こばやしPR大使」。海蔵さんの今後の活躍が期待されます

カラオケ世界大会2連覇の海蔵亮太さんにPR大使委嘱

7月29日、歌手の海蔵亮太さんにこばやしPR大使を委嘱しました。父親が小林市出身の海蔵さんは、カラオケの世界大会で2年連続優勝する腕前の持ち主。海蔵さんは「小さい頃に毎年来ていた小林市の素晴らしさを、多くの人に知ってもらえるようPRしていきたい」と話していました。

市のこれからについて議論 市議会と高校生の意見交換会

7月19日、市議会(広報広聴委員会)と市内高校生の意見交換会が議場などで行われました。高校生の政治への関心を高め、若者の率直な意見を聴くことを目的に開催。参加者の石川永遠さん(小林秀峰3年)は「最初は堅いイメージがあったが、気さくに話をする事ができ、自分の意見を伝えられた」と話しました。



当日は市内3つの高校から17人が参加。議場施設の見学や議場での発言・カメラ中継体験、議会に関するO×クイズなども行われました

地域経済活性化と交流人口拡大へ エヌグラント(株)と立地協定

7月26日、市はエヌグラント株式会社(永野叶絵代表取締役)と企業立地協定を締結しました。同社は、小林駅近くにビジネスホテルを建設予定。永野代表取締役は「宿泊の面で地域経済の活性化に貢献し、お客様には小林市に来てよかったと思っていただけるホテルにしたい」とあいさつしました。



建設予定のホテルはコンテナ式ホテルとして県内最大規模です。最大収容人数は30人。仕事や観光目的の来訪者が主なターゲットです



大学では日本語学科を専攻し、2度大阪の大学へ留学。またドイツでは秋田犬クラブメンバーとしてボランティア活動も行っていました

新しい国際交流員となる アントニアさんに委嘱状を交付

8月8日、ドイツ出身のアントニア・シュルト (Antonia Schult) さんが国際交流員に就任しました。外国語教育の充実や国際交流事業、観光客誘致の情報発信などの業務に従事します。アントニアさんは「西諸弁を覚え、早く小林市に馴染んでいきたい」と話しました。(22ページに自己紹介記事を掲載)

理美容の仕事を感じ

8月5日、KIDSビューティーフェスが開催されました。理・美容師の仕事を感じ、関心や興味を持ってもらうことが目的。会場では、病気などで髪の毛を失った人に自分の髪の毛を寄付するヘアドネーションなどが行われました。



河川愛護でうなぎを13 鰯放流

8月19日、小林地区大淀川水系河川愛護対策推進協議会による合同河川パトロールがありました。大淀川水系河川の環境保全や河川愛護の意識高揚などを目的に46人が参加。当日は、同会員などによるうなぎ13 鰯の放流も行われました。



福祉分野での活躍に期待 地域おこし協力隊員新たに就任

地域活性化と定住・定着を目的とした総務省の「地域おこし協力隊」事業で、8月1日、小泉賀津也さんに隊員を委嘱しました。愛知県から移住した小泉さんは、「小林市は、気候や食べ物が良いと感じた。市民の方と支えあいながら地域活性の活動を進めていきたい」と決意を述べました。



志岐副市長と小泉さん。外出支援サービスや世代間交流スペースの創出など、主に福祉の分野で活動します

暑さも忘れて名水を楽しむ

8月3日、小林駅周辺でこばやし名水夏まつり2019が開催されました。名水にちなんだ、体験イベントのほか、多彩なステージショーなどがありました。水かけ合戦では、小学生から大人まで、全身に水を浴びながら楽しみました。



山々に響き渡る歓声と花火の音

8月10日、小林市すき納涼花火大会が開催されました。市内外から約1万人が来場。ダンスなどのステージショーのほか、フィナーレでは約7千発の花火が打ち上げられると、会場から歓声と拍手が起こりました。



Photo
1 西小林野球スポ少 2 南野球スポ少 3 小川結生さん、田代美咲さん (TC・アルティメット) 4 山下心琉さん (小林ジュニアアスリート)

熱い火花散らす溶接技術大会

7月27日、宮崎県溶接技術競技会小林地区大会が行われました。



【以下結果・敬称略】

◆アーク溶接の部▼個人優勝=三原省一郎▼団体優勝=(有)山下鉄工所◆半自動溶接の部▼個人優勝=出水孝政▼団体優勝=(株)タネダ

約1か月の運休を経て吉都線再開

8月1日、小林駅横ふれあい広場にて吉都線運行再開を祝うイベント(主催:吉都線に観光列車を呼ぼう!小林実行委員会)が開催されました。関係者や地域住民、駅利用者など約70人が参加。車両の発役に合わせて風船を飛ばしました。



全国・九州大会出場で市長表敬

地方大会で優秀な成績を納め、全国大会や九州大会に出場する個人・団体が市長を訪問し、成績報告や意気込みを述べました。

西小林野球スポ少(県大会準優勝で九州大会出場)、南野球スポ少(県大会3位で九州大会出場)、小川結生さん(トランポリン九州大会優勝で国体出場)、田代美咲さん(トランポリン九州大会5位入賞)、山下心琉さん(陸上コンバインドA県大会優勝で全国大会出場) ※コンバインドA…80mハードルと走り高跳びの2種競技

インターハイ女子バレー開催

7月25日から26日にかけて、全国高校総体女子バレーボール競技が市民体育館で開催されました。本県代表の延岡学園の試合も同会場で開催されました。各チーム熱戦を繰り広げ、チームメイトや来場者からは大きな歓声が上がっていました。



全国大会での活躍を後押し

7月29日、小林秀峰高校特別後援会(貴嶋憲太郎代表)が同校から高校総体に出場する部(または個人選手)へ支援金を贈呈しました。支援金は同会が個人や企業から募ったもので、受け取った各部主将は感謝の気持ちを述べました。

